

---

平成 29 年度  
大分市民意識調査  
報告書

---

平成 30 年 3 月  
大分市

## はじめに

本市を取り巻く社会経済情勢は、急激な少子高齢化の進展に伴う社会構造の変化や生産年齢人口の減少による労働力の低下、扶助費等の社会保障関係費の増加や公共施設等の老朽化に伴う維持・管理費等による予算の硬直化など大きく変化しております。

そうしたなか、限られた財源のもと、ますます多様化・複雑化するニーズを的確に把握する中で、事業の優先度、費用対効果や将来の財政負担等を総合的に勘案し、市民の視点に立った質の高い行政サービスを提供していかなければなりません。

こうしたことから、このたび、市民の市政に対する考え方やご意見をいただき、今後のまちづくりの方向性や市が重点的に取り組むべき施策を検討する上での資料とするため、平成 29 年度大分市民意識調査を実施いたしました。

この調査の結果は、市民の貴重な意見として、今後、市政運営のために有効に活用してまいりたいと考えております。

調査に当たりまして、ご協力いただきました多くの市民の皆様方に改めてお礼申し上げますとともに、今後とも本市のまちづくりへのご参画、ご協力をお願い申し上げます。

平成 30 年 3 月

# 目 次

|     |                            |    |
|-----|----------------------------|----|
| I   | 調査の概要                      | 1  |
| II  | 回答者の属性                     | 3  |
| III | 調査結果                       | 4  |
|     | 1. 大分市全体について               | 4  |
|     | 2. 「施策の重要度」および「施策の満足度」について | 11 |
|     | 3. 施策別の「重要度」および「満足度」について   | 61 |
|     | 4. 力を入れて取り組んでもらいたい政策について   | 84 |
|     | 5. 大分市が行っている業務や個別の事業について   | 86 |

(参考資料)

■ 平成 29 年度大分市民意識調査 調査票